





第5回 女子考古部活動

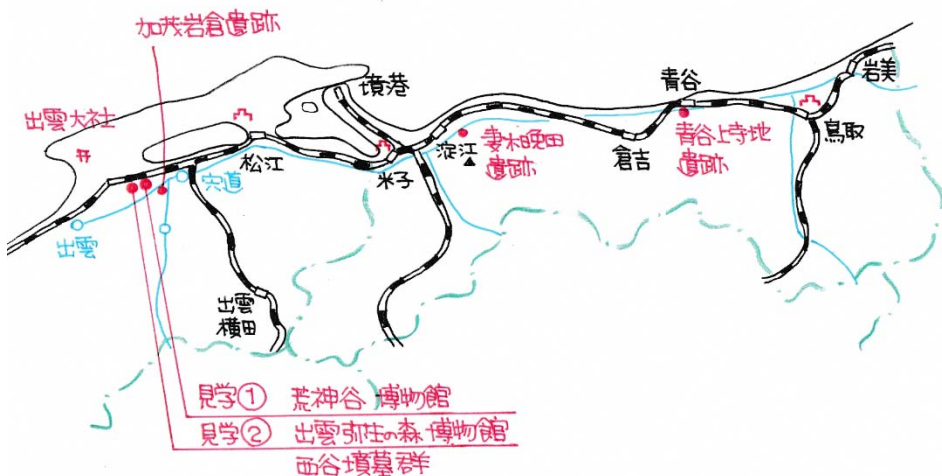
遺跡ツアーのしおり



平成30年1月20日(土)

[行 程]

10:00 発	むきばんだ史跡公園	
↓ ↓ 		クイズ大会？
11:10 着	見学① 荒神谷博物館	企画展 出雲平野シリーズⅢ山持遺跡 ～宍道湖西岸の交流地～
11:50 発		
↓ ↓ 		
12:00 着 12:40 発	昼食 道の駅「湯の川」	割り子蕎麦をいただきます
↓ ↓ 		
13:00 着 14:30 発	見学② 出雲弥生の森博物館 西谷墳墓群	※職員さんによる説明後（約1時間）、 現地見学予定
↓ ↓ 		
15:30 着	むきばんだ史跡公園	



見学① 荒神谷博物館

こうしんたにいせき
荒神谷遺跡

出雲市斐川町

1984年（昭和59年）発見される

〈おもな出土品〉

国内一括出土最多

銅剣 358本

銅鐸 6個

銅矛 16本

か も いわくら
加茂岩倉遺跡

雲南市加茂町

1996年（平成8年）

国内最多の39個銅鐸出土

※荒神谷に続く、出雲の青銅器多量埋納遺跡として注目

見学② 出雲弥生の森博物館

にしたにふんほぐん
西谷墳墓群

出雲市大津町

1953年（昭和28年）発見される。のちに墳丘をもつものだけで27基（古墳も含む）からなるお墓の集団であることがわかる。そのうち6基が四隅突出型墳丘墓である。

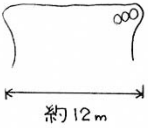
◎四隅突出型墳丘墓の特徴は……

四角い形の墳丘の四隅がとび出ている！！

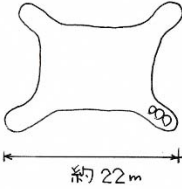


四隅突出型 墳丘墓のいろいろ

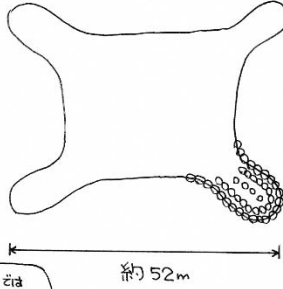
辰段山 38号墓
広島県 三好市



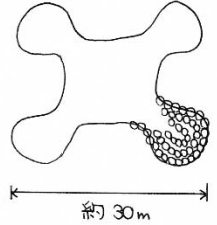
しんあきはら
順庵原 1号墓
島根県 邑南町
(旧・津見町)



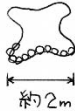
西谷 3号墓
島根県 出雲市



宮山 4号墓
島根県 安来市



洞ノ原 12号墓



妻木晩田遺跡には
四隅突出型 墳丘墓が
13基あり
その大きさは 1.2m
から 10m 前後のものまである

弥生時代 中期 後半

弥生時代 終末期

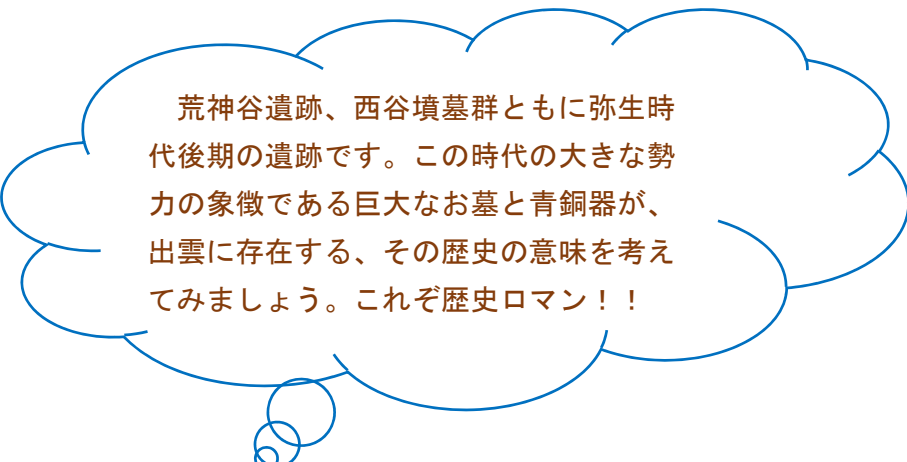
○妻木晩田遺跡

洞ノ原墳墓群 (弥生時代後期前半)



2回目の部活動で見学☀





荒神谷遺跡、西谷墳墓群ともに弥生時代後期の遺跡です。この時代の大きな勢力の象徴である巨大なお墓と青銅器が、出雲に存在する、その歴史の意味を考えてみましょう。これぞ歴史ロマン！！

[メモ欄]